学校番号	313

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新編「論理国語」（大修館書店）						
副教材等	現代文単語ノート　改訂版　（文英堂）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業で課せられた作文や発表の課題に対して、自ら考え、周囲と協働しながら考えを整理する習慣をつけてください。
・様々な文章を通じて「読む能力」を向上させ、周囲との協働においては「話す・聞く能力」を磨いてください。また授業を通じて考えたことや感じたことを伝えるための「書く能力」を身につけてください。
・学習目標をたて、定期考査や小テストに計画的に取り組んでください。また、提出課題は期限を守り、評価基準を理解して取り組んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。また、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値の認識を深めるとともに、生涯にわたって我が国の言語文化の担い手として、言葉を通して社会に関わろうとする態度を示している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	筆者の問題意識をとらえ、主張を読み取る。 読み取ったことをふまえて、自分の将来について考えを深める (教材)「探究する力」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:探究の重要性についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	・定期考査	定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察
	筆者の問題意識をとらえ、主張を読み取る。 読み取ったことをふまえて、自分の思いや考えを深める。 (教材)補助線を引きながら考える	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:問題に対処する方法について筆者の考えを読み取ることに興味をもち、自分なりに考える力を伸ばそうとしている。	・定期考査	・定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察
	筆者の主張とそれを支える根拠の関係を吟味する。 論の展開のしかたや具体例の役割について考える。 (教材)和の思想、間の文化	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。また、情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:「和」や「間」についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、日本の生活と文化の根底にあるものを捉えようとしている。	・定期考査	・定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察
	必要な情報を集め、それらを適切に結び付けて、相手の印象に残る志望理由書を書く。 自分を客観的に見つめ、材料をふくらませて、説得力のある自己推薦書を書く。 [教材]志望理由書を書こう 自己推薦書を書こう	a:文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[書]:「書くこと」において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら，自分の立場や論点を明確にして，主張を支える適切な根拠をあげている。 c:自己を客観的に見つめ、言語化する学習を通して、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。	・ワークシート	・ワークシート	・ワークシート ・観察
二学期	複数の文章を比較・分析しながら読み、考えを深める。 ・問題提起と考えの関係を的確にとらえ、自分の考えをもつ。 (教材)人類の進化から考える「心」の誕生	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。また、情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。 c:人類の進化についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、人間の心とは何かを考えようとしている。	・定期考査	・定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察

	複数の文章を比較・分析しながら読み、考えを深める。 具体例と主張の関係をとらえ、自分の意見をもつ (教材)ロボットに心はあるか	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:ロボットについての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、人間らしさとは何かを考えようとしている。	・定期考査	・定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察
	・複数の文章を比較・分析しながら読み、考えを深める。 ・独特の概念や筆者の主張を的確にとらえ、自分の考えをもつ。 (教材)クオリアと心	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。また、主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:クオリアという独特の概念についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、筆者の主張を捉えようとしている。	・定期考査	・定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察
	・日本社会や世界が抱える課題に関心をもち、考えを広げたり、深めたりする。 ・さまざまな資料を参照しながら文章を読み、筆者の考えをとらえる。 (教材)人口減少社会の到来	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。 c:将来の人口減少についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、文章と資料の関係を捉えようとしている。	・定期考査	・定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察
	テーマを基に問いを立てて小論文を書く。 抽象的なテーマから問いを立てる方法を身につける (教材)問いを立てて書こう 「テーマ型小論文」	a:文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[書]:「書くこと」において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら，自分の立場や論点を明確にして，主張を支える適切な根拠をあげている。また、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど，文章全体の論理の明晰さを確かめ，反論を想定しながら、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c:文章を推敲する学習を通して、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。	・ワークシート	・ワークシート	・ワークシート ・観察
三学期	・日本社会や世界が抱える課題に関心をもち、考えを広げたり、深めたりする。 対比の役割に注意して筆者の主張を的確につかみ、自分の考えをもつ。 (教材)エネルギー耕作型文明への転換	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。 c:持続可能なエネルギーについての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、文章と資料の関係を捉えようとしている。	・定期考査	定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察

	・日本社会や世界が抱える課題に関心をもち、考えを広げたり、深めたりする。 ・論理の展開に注意して筆者の主張を的確につかみ、自分の考えをもつ。 （教材）豊かさとつながり	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：情報を的確に比較・整理しながら、環境問題の解決についての筆者の考えを読み取ろうとしている。	・定期考査	・定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　―　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間